

【国際】

李登輝前総統が来日 講演予定、「奥の細道」も

2007年5月30日 13時58分

台湾の李登輝前総統(84)が30日、日本訪問のため中華航空機で台北を出発、成田に到着した。2000年5月に総統を退任以来、来日は3回目。6月9日までの日程で、今回は初めての講演や記者会見、東京訪問を予定しており、成田到着後「22年ぶりの東京で、大変期待しています」と語った。

李氏は松尾芭蕉の「奥の細道」ゆかりの地を訪ねることを来日の「第1の目的」とし、宮城、山形、岩手、秋田、栃木の各県も訪ねる。

曾文恵夫人や孫娘のほか、医師らが同行。李氏は機内で日本人記者団と懇談し「講演では日本が新しい方向に進む際、何に気を付けるべきかなどについて語りたい」と話し、靖国神社訪問についても「一生で最後の訪日になるかもしれない。兄が祭られており、弟が参拝に行かないのは忍びない」と私的に参拝する意向を示した。



成田空港に到着し、記者の質問に答える
台湾の李登輝前総統 = 30日午後

(共同)

Copyright © The Chunichi Shimbun, All Rights Reserved.